



MacBook Pro 13" Unibody Late 2011ディスプレイの交換

このガイドを使って壊れたディスプレイアセンブリを交換します。

作成者: Phillip Takahashi



はじめに

このガイドを使って壊れたディスプレイアセンブリを交換します。



ツール:

- [プラススクリュードライバー\(#00\)](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [T8トルクスネジ用ドライバー](#) (1)



部品:

- [MacBook Pro 13" Unibody \(Early 2011/Late 2011\) Display Assembly](#) (1)

手順 1 — 下部ケース



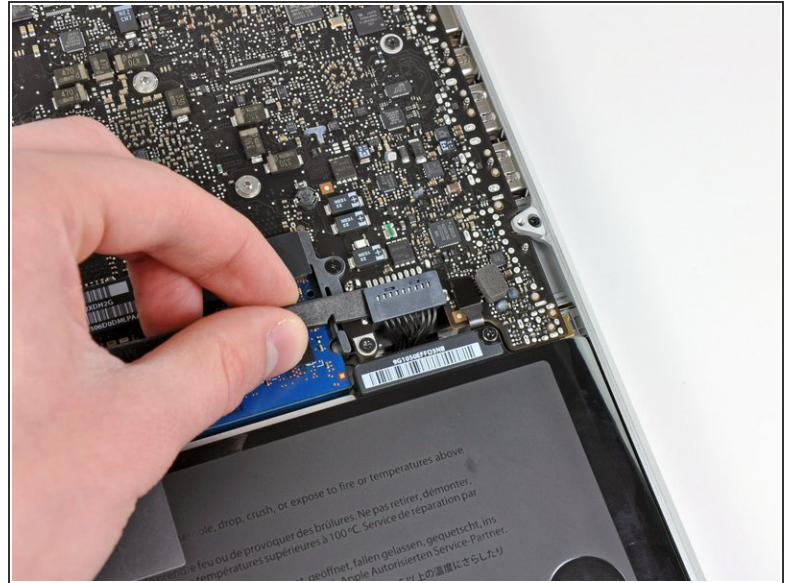
- 次のネジを10本外します。
 - 14.4 mm #00 プラスネジ—3本
 - 3.5 mm #00 プラスネジ—3本
 - 3.5 mm #00 肩付き プラスネジ—4本
- 小さなネジを交換する際は、ケースのわずかに湾曲した部分に対し、垂直にネジを揃えてください。

手順 2



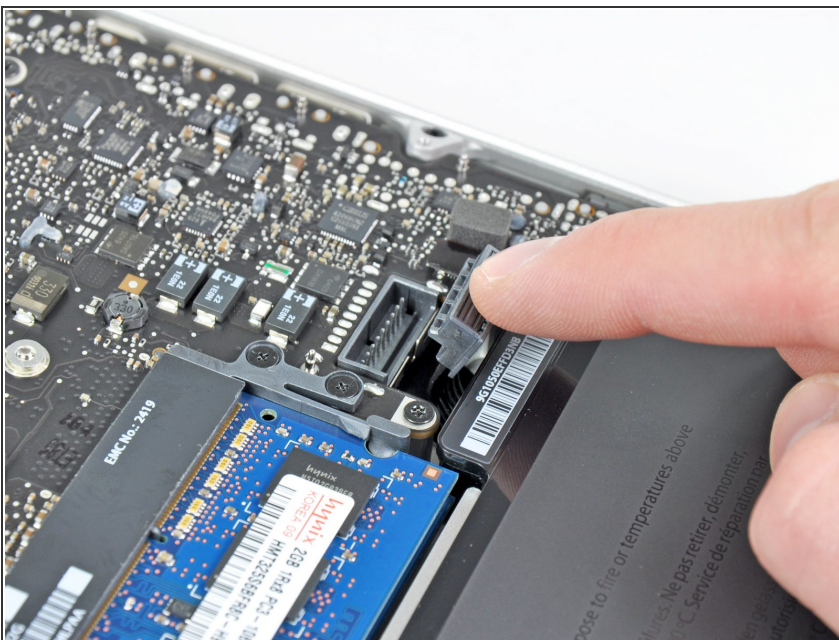
- 排気口（液晶ヒンジ部）付近より、底ケースを指で開けます。
- 底ケースを取り外します。

手順 3 — バッテリーの接続



- スパジャの先端を使って、バッテリーコネクタをロジックボードのソケットから上向きに引き上げます。
- ❗ ソケットからバッテリーコネクタを外す際に、両側の短いサイドから上向きに引き上げると作業がしやすいです。コネクタの角に気をつけてください。簡単に壊れてしまいます。

手順 4



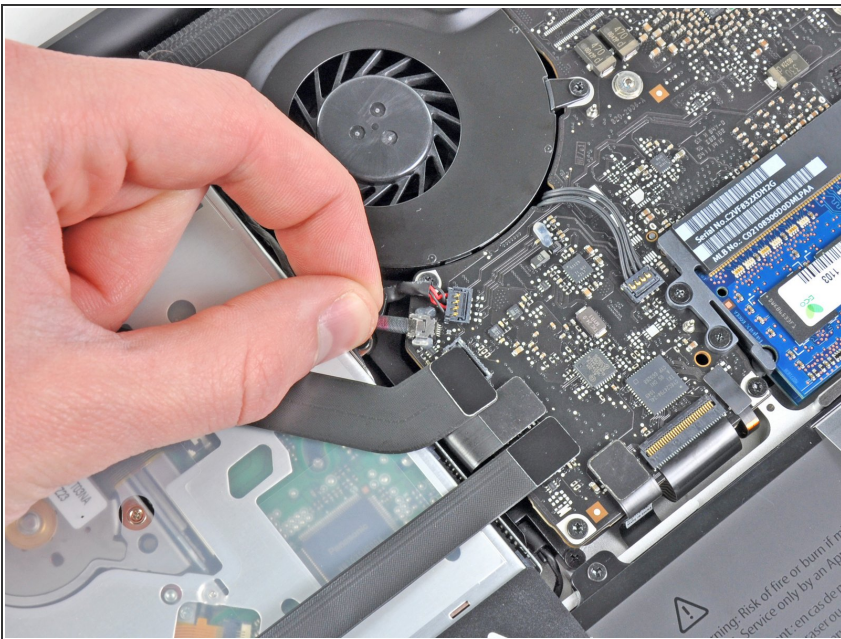
- バッテリーケーブルをロジックボード上のソケットから外して、わずかに折り曲げておきます。そうすると、作業中にアクシデントで接続することがありません。

手順 5 — AirPort/Bluetooth アセンブリ



- スパッジャーの平面側先端を使って、AirPort/Bluetooth リボンケーブルのコンネクターをロジックボード上のソケットから上向きにして引き上げます。

手順 6



- 丁寧にロジックボード上のソケットからカメラケーブルを引き上げます。

⚠ ロジックボードの表面に並行で配置されているケーブルをスライドさせるように引っ張ります。上向きに引っ張るとロジックボードやケーブル自体にダメージを与えてしまう場合があります。

手順 7



- 丁寧にAirPort/Bluetooth リボンケーブルを作業の邪魔にならない位置に動かします。それからサブウーファーとAirPort/Bluetoothブラケットに留められた接着剤を剥がしてカメラケーブルを取り出していきます。
- AirPort/Bluetoothブラケットの中に型どられている固定用フィンガの下からカメラケーブルを逆戻しに回して外します。

手順 8



- スパッジャーの先端を使って、AirPort/Bluetoothボード上のソケットからロジックボードに一番近いアンテナコネクターを持ち上げます。
- AirPort/Bluetoothブラケットの中に型どられたフィンガの下からアンテナケーブルを巻き戻します。

手順 9



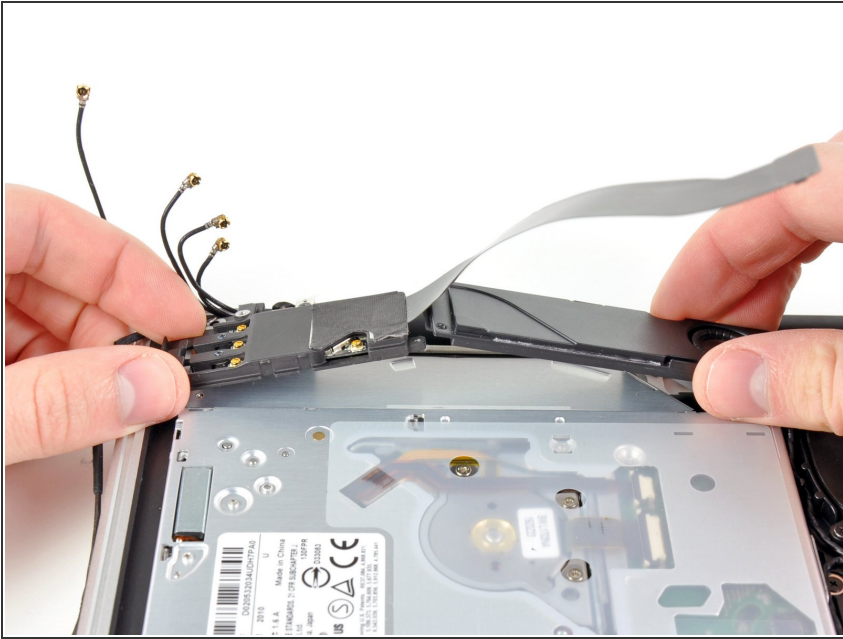
- 前の手順に書かれた方法を使って、残りのアンテナコネクタの接続を外します。
- AirPort/Bluetooth ブラケットに切り込まれた溝からケーブルを巻き戻します。

手順 10



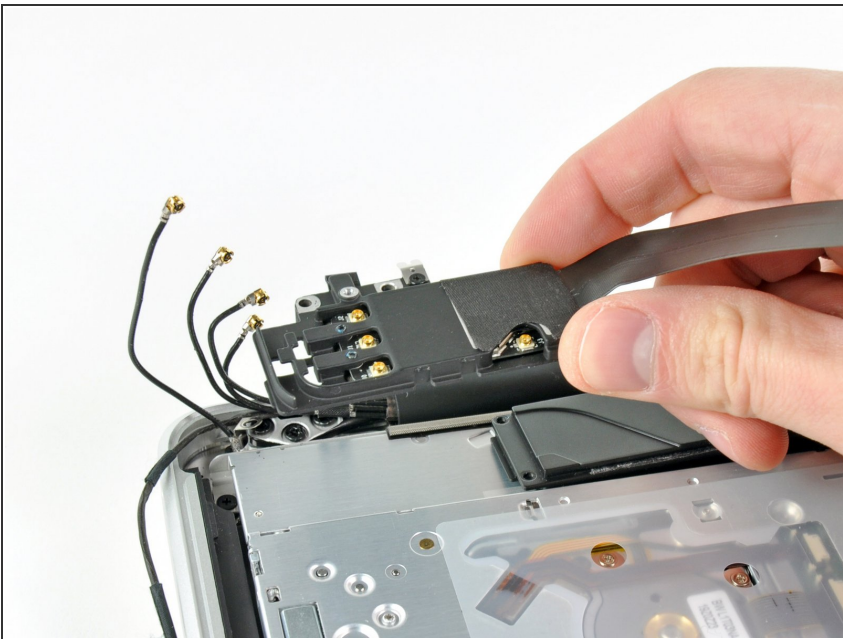
- 次の5本のネジを外します。
 - 10.3 mm プラスネジ 2本
 - 3.1 mm プラスネジ 2本
 - 5 mm プラスネジ 1本

手順 11



- AirPort/Bluetooth アセンブリとサブウーファーを双方が離れるまで、光学ドライブ側の中央付近まで持ち上げます。

手順 12



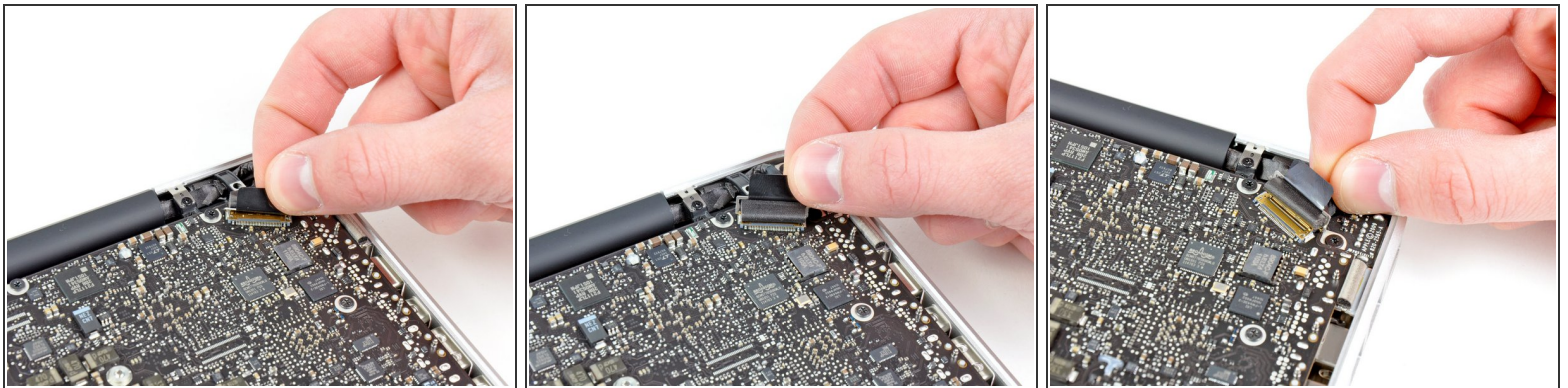
- 上部ケース中央付近の壊れやすいアンテナコンタクトに気をつけながら、AirPort/Bluetoothアセンブリを取り出します。

手順 13 — ディスプレイ



- 上部ケースに留められたディスプレイの右側から6 mm T8トルクスネジ3本のうち2本を外します。
- ① 意図的に1本のネジをディスプレイと上部ケースに残しておきます。こうすると先の手順で助けとなります。

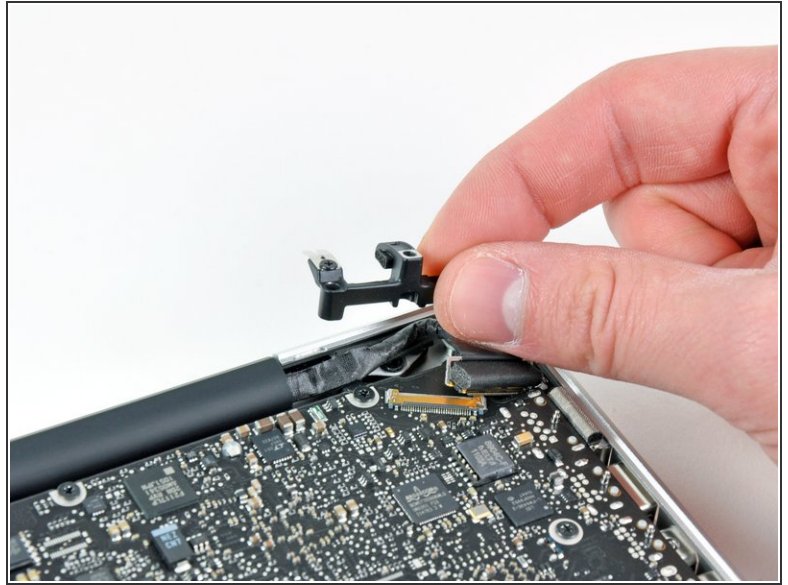
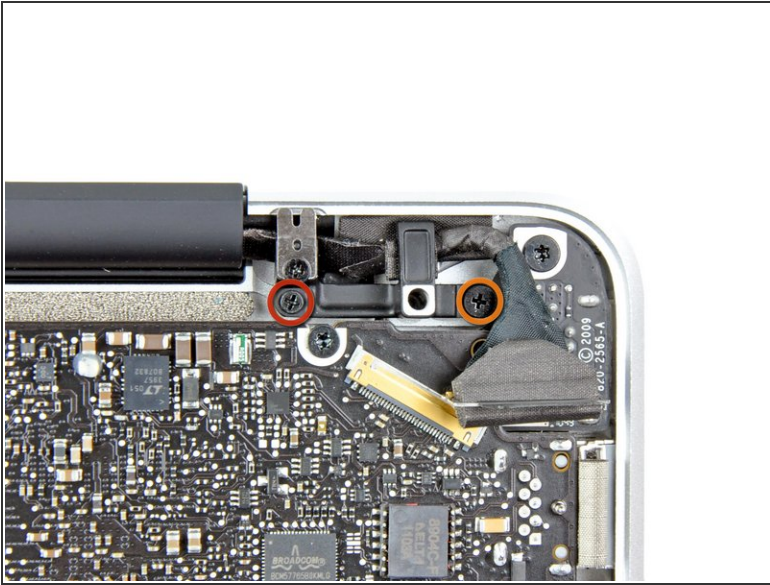
手順 14



- ディスプレイデータケーブルロックに留められたプラスチック製のプルタブを掴んでコンピューターのDC-In側に向けて回します。
- ディスプレイデータケーブルをロジックボードのソケットからまっすぐ引っ張ります。

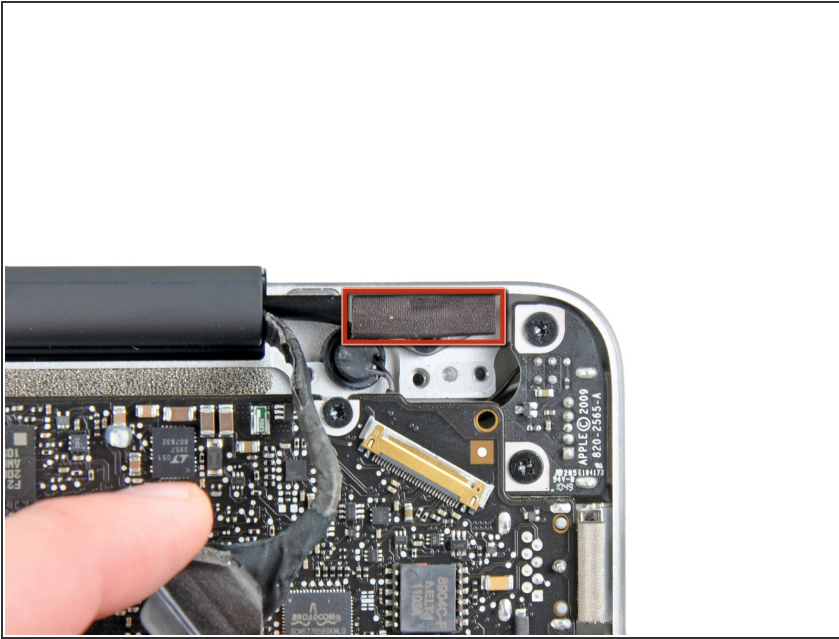
⚠ このソケットはとても壊れやすいため、ディスプレイデータケーブル上で持ち上げないでください。ケーブルをロジックボードの表面に並行となるように引っ張ります。

手順 15



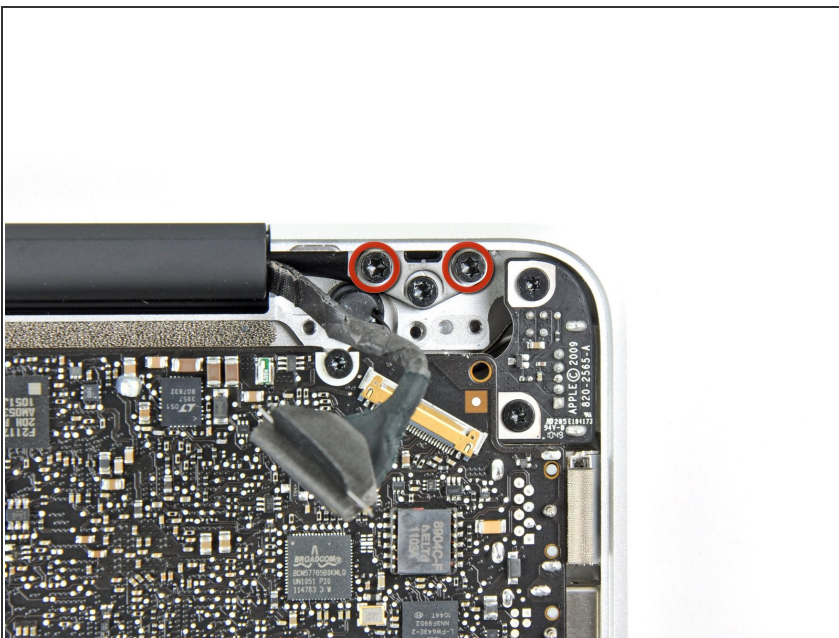
- 次の2本のネジを外します。
 - 8.6 mm プラスネジ 1本
 - 5.5 mm プラスネジ 1本
- 上部ケースからディスプレイデータケーブルのケージを取り出します。

手順 16



- MagSafe DC-Inボード付近のディスプレイ用ネジを覆っているフォーム製テープの一部分を外します。

手順 17



- 上部ケースに留められた左側のディスプレイから3本ある 6 mm T8トルクスネジのうち2本を外します。
- ① 意図的に1本のネジを上部ケースに留められたディスプレイに付けたままにしておきます。これは先の手順で役立ちます。

手順 18



- ディスプレイが上部ケースに対して直角になるようにMacBook Proを開きます。
- MacBook Proを開いたまま、画像にあるようにテーブルに置きます。
- 左手でディスプレイと上部ケースを一緒に持ちながら、下側のディスプレイブラケットから最後のT8 トルクスネジを外します。

手順 19



- ⚠️ ディスプレイと上部ケースを必ず左手でしっかりと持ってください。そうでない場合は、ディスプレイと上部ケースが不安定になり、落下してしまう場合があります。すると潜在的に両方のコンポーネントにダメージを与えてしまいます。
- 最後のT8トルクスネジを上部ケースに留められたディスプレイから外します。

手順 20



- 上部ケースを右側で押さえて、ディスプレイの上部を少し回転させます。すると上部のディスプレイブラケットが上部ケースの端から外れます。
- ディスプレイをわずかに上部ケースから回して外します。
- ブラケットやケーブルが絡まっていないか、邪魔になっていないか注意しながらディスプレイを上部ケースから持ち上げて外します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。